

平成28年度下水道事業決算状況

① 下水道事業特別会計

那珂市の下水道事業の全体計画は、面積3,257.8ha、人口41,800人で、その内、面積1,710.6ha、人口28,440人で事業認可を取得し事業を進めています。認可区域内の供用開始面積は1,315ha、供用開始人口は28,155人で、行政人口55,312人に対して供用開始率は50.90%となっています。また、供用開始区域内における接続済人口は26,677人で、供用開始人口に対し94.75%となっています。今後も市民の生活環境を改善し、市内の河川などの水質を保全していくために、汚水処理に要する経費と効果を勘案したうえで、未計画地区を含めた今後の整備の方向性について検討を進めております。

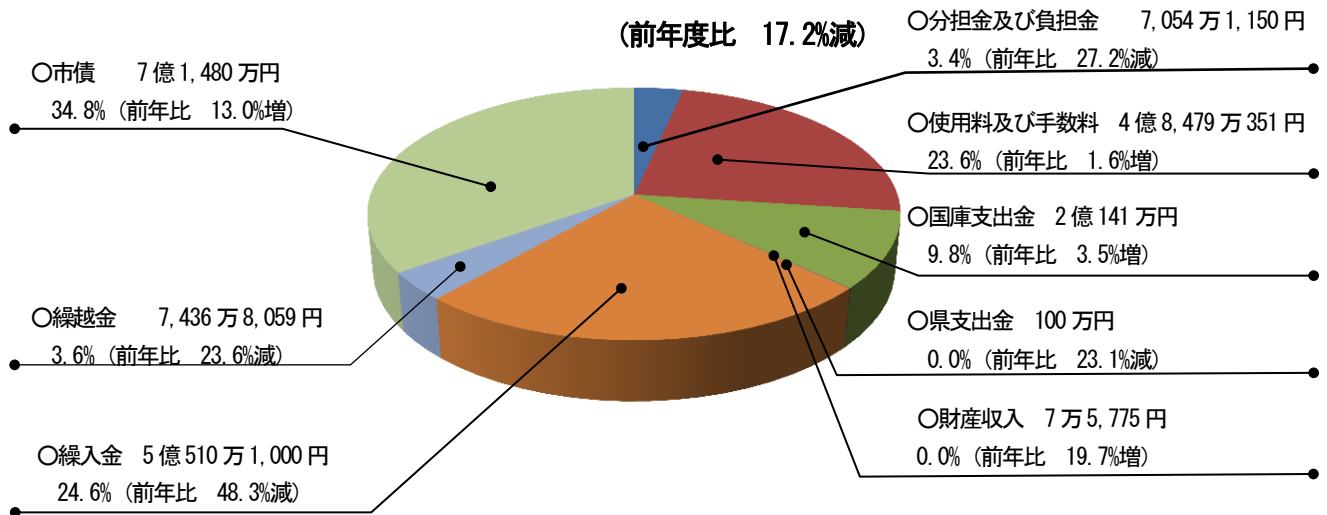
◆ 歳入 20億5,208万6,335円 (単位：円)

費目	平成28年度	割合	平成27年度	増減
分担金及び負担金	70,541,150	3.4%	96,950,430	△ 27.2%
使用料及び手数料	484,790,351	23.6%	477,085,013	1.6%
国庫支出金	201,410,000	9.8%	194,540,000	3.5%
県支出金	1,000,000	0.0%	1,300,000	△ 23.1%
財産収入	75,775	0.0%	63,306	19.7%
繰入金	505,101,000	24.6%	977,160,000	△ 48.3%
繰越金	74,368,059	3.6%	97,359,082	△ 23.6%
諸収入	0	0.0%	2,672,828	△ 100.0%
市債	714,800,000	34.8%	632,300,000	13.0%
合計	2,052,086,335	100.0%	2,479,430,659	△ 17.2%

歳入内訳は、下水道事業の収入源である負担金、使用料及び手数料収入の割合が27.0%である一方で、適正な使用料を徴収してもなお不足する経費等に充てるための一般会計繰入金等の繰入金が24.6%、将来の償還が必要な建設費用等に充てる市債が34.8%を占めています。

【歳入】 20億5,208万6,335円

(前年度比 17.2%減)



- 分担金及び負担金 … 公共下水道の受益を受ける方から受益面積に応じて負担金を頂いています
- 使用料及び手数料 … 下水道使用者から汚水の処理に係る費用を汚水の排出量により定めた料金を頂いています
- 国庫支出金 … 国補助対象事業費の50%が補助金として国より支出されています
- 県支出金 … 市単独事業費に対して、市の財政状況による割合で県より支出されています
- 財産収入 … 下水道基金積立金の利子等です
- 繰入金 … 適正な使用料としても不足する経費等に対する一般会計繰入金のほか、基金からの繰入金です
- 繰越金 … 前年度の収支差による繰越金です
- 諸収入 … 消費税還付金等です
- 市債 … 市で支出する事業費の一部を借入れしています

◆歳出 19億8,363万2,657円 (単位：円)

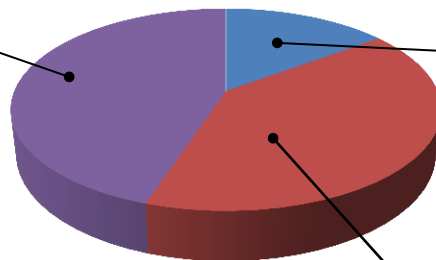
費目	平成28年度	割合	平成27年度	増減
総務費	293,685,624	14.8%	314,743,286	△ 6.7%
下水道建設費	798,301,067	40.2%	689,945,001	15.7%
災害復旧費	-	-	498,055,450	△ 100.0%
公債費	891,645,966	45.0%	902,318,863	△ 1.2%
予備費	0	0.0%	0	-
合計	1,983,632,657	100.0%	2,405,062,600	△ 17.5%

歳出内訳は、下水道施設維持管理費等の下水道総務費が14.8%である一方で、下水道施設の新設に要する工事費等の下水道建設費が40.2%、建設費用のために借入れた市債を償還するための公債費が45.0%を占めています。

【歳出】19億8,363万2,657円

(前年度比 17.5%減)

○公債費 8億9,164万5,966円
45.0% (前年比 1.2%減)



○総務費 2億9,368万5,624円
14.8% (前年比 6.7%減)

○下水道建設費 7億9,830万1,067円
40.2% (前年比 15.7%増)

- 総務費 … 職員人件費、事務費、下水道施設維持管理費等に要する費用です
- 下水道建設費 … 下水道施設の新設に要する委託費、工事費等です
- 災害復旧費 … 災害により被災した下水道施設の復旧に要する委託費、工事費等です
- 公債費 … 建設費用のために借り入れた市債の償還に要する費用です
- 予備費 … 不測の事態に対応するために要する費用です

●過去5年間の事業費の推移

◆歳入

(単位：円)

費目	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
分担金及び負担金	106,400,600	146,175,800	67,272,400	96,950,430	70,541,150
使用料及び手数料	424,565,056	425,823,449	453,098,108	477,085,013	484,790,351
国庫支出金	666,521,000	345,650,000	293,650,000	194,540,000	201,410,000
県支出金	1,700,000	2,100,000	2,000,000	1,300,000	1,000,000
財産収入	27,758	29,043	44,980	63,306	75,775
繰入金	542,577,000	751,863,000	967,588,000	977,160,000	505,101,000
繰越金	569,313,249	252,019,681	65,547,494	97,359,082	74,368,059
諸収入	50,000,000	63,436,160	29,068,220	2,672,828	0
市債	544,800,000	1,043,200,000	797,500,000	632,300,000	714,800,000
合計	2,905,904,663	3,030,297,133	2,675,769,202	2,479,430,659	2,052,086,335

◆歳出

歳出	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
総務費	317,120,617	400,850,629	347,546,271	314,743,286	293,685,624
下水道建設費	416,689,591	1,031,999,444	971,809,313	689,945,001	798,301,067
災害復旧費	970,411,613	216,621,617	393,037,100	498,055,450	-
公債費	949,663,161	1,315,277,949	866,017,436	902,318,863	891,645,966
予備費	0	0	0	0	0
合計	2,653,884,982	2,964,749,639	2,578,410,120	2,405,062,600	1,983,632,657

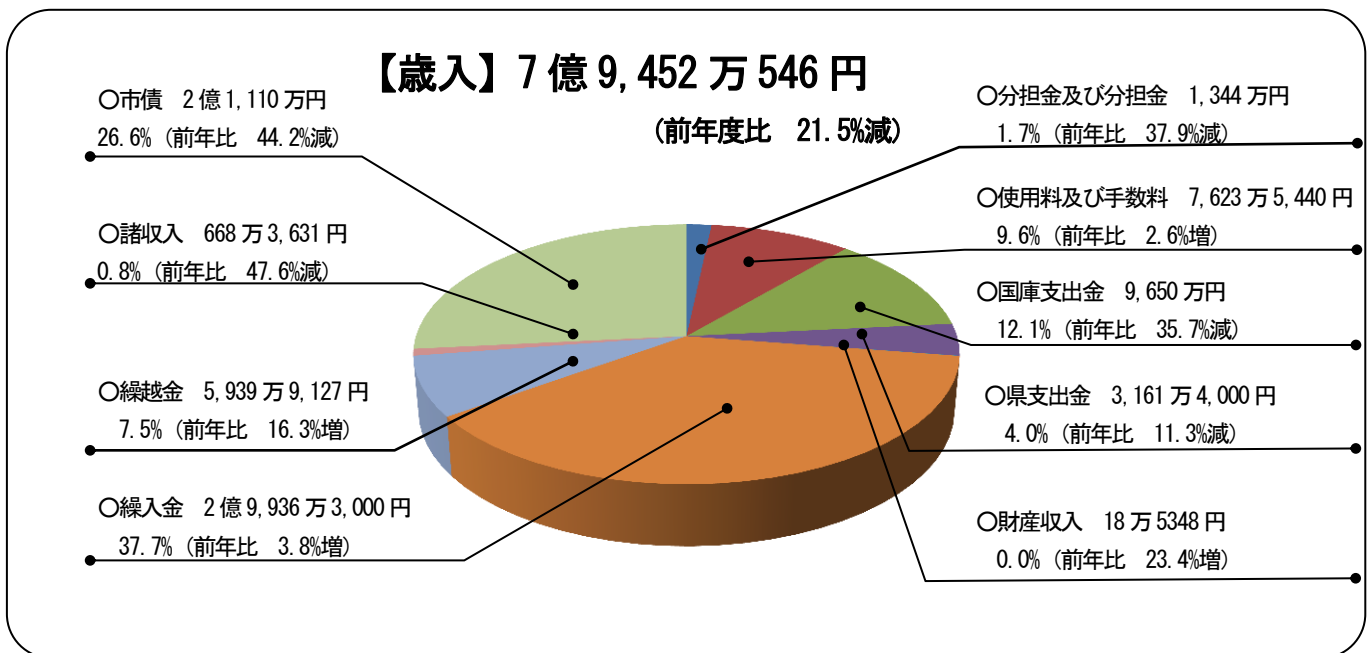
②農業集落排水整備事業特別会計

那珂市の農業集落排水事業は、戸崎、西木倉、門部、神崎額田、戸多北部、鴻巣、酒出地区の7地区を計画地区とし、すでに戸崎、西木倉、門部、神崎額田、戸多北部、鴻巣地区の6地区で供用開始しています。酒出地区については平成26年1月に事業採択され、平成27年度より管路工事に着手しており、平成32年度に供用開始する計画です。酒出地区を除いた、6地区全体の計画人口は、9,910人で、供用開始人口は、7,101人になり、行政人口55,312人に対し供用開始率は12.84%となっています。供用開始区域内における接続済人口は6,078人で、供用開始人口に対し85.59%となっています。酒出地区が完了すると農業集落排水事業計画地区の全てが完了します。

◆歳入 7億9,452万546円 (単位：円)

費目	平成28年度	割合	平成27年度	増減
分担金及び負担金	13,440,000	1.7%	21,642,000	△ 37.9%
使用料及び手数料	76,235,440	9.6%	74,312,272	2.6%
国庫支出金	96,500,000	12.1%	150,000,000	△ 35.7%
県支出金	31,614,000	4.0%	35,639,000	△ 11.3%
財産収入	185,348	0.0%	150,176	23.4%
繰入金	299,363,000	37.7%	288,418,000	3.8%
繰越金	59,399,127	7.5%	51,064,867	16.3%
諸収入	6,683,631	0.8%	12,747,801	△ 47.6%
市債	211,100,000	26.6%	378,500,000	△ 44.2%
合計	794,520,546	100.0%	1,012,474,116	△ 21.5%

歳入内訳は、農業集落排水事業の収入源である使用料、分担金収入の割合が11.3%である一方で、適正な使用料を徴収してもなお不足する経費等に充てるための一般会計繰入金等の繰入金が37.7%、将来の償還が必要な建設費用等に充てる市債が26.6%を占めています。



- 分担金及び負担金 … 農業集落排水の受益を受ける方から地区により定めた分担金を頂いています
- 使用料及び手数料 … 農業集落排水使用者から汚水の処理に係る費用を汚水の排出量により定めた料金を頂いています
- 国庫支出金 … 国補助対象事業費の50%が補助金として国より支出されています
- 県支出金 … 国補助対象事業費の10%が県より支出されています
- 財産収入 … 集落排水基金積立金の利子等です
- 繰入金 … 適正な使用料としても不足する経費等に対する一般会計繰入金のほか、基金からの繰入金です
- 繰越金 … 前年度の収支差による繰越金です
- 諸収入 … 消費税還付金等です
- 市債 … 市で支出する事業費の一部を借入れしています

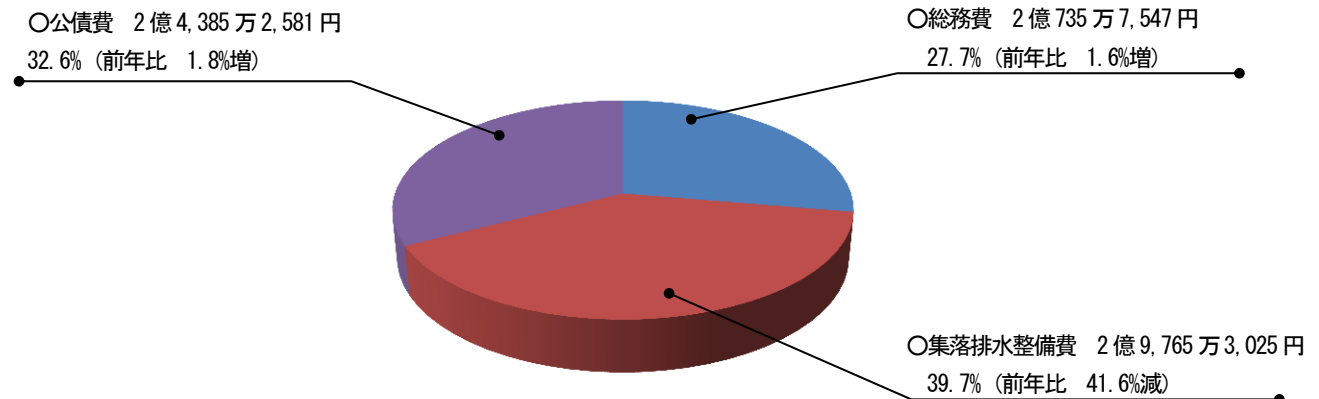
◆歳出 7億4,886万3,153円 (単位：円)

費目	平成28年度	割合	平成27年度	増減
総務費	207,357,547	27.7%	204,090,900	1.6%
集落排水整備費	297,653,025	39.7%	509,403,893	△41.6%
災害復旧費	-	-	-	-
公債費	243,852,581	32.6%	239,580,196	1.8%
予備費	0	0.0%	0	-
合計	748,863,153	100.0%	953,074,989	△21.4%

歳出内訳は、集落排水処理施設維持管理費等の総務費が27.7%を占めているほか、集落排水施設の新設に要する工事費等の集落排水整備費が39.7%、建設費用のために借入れた市債を償還するための公債費が32.6%を占めています。

【歳出】7億4,886万3,153円

(前年度比 21.4%減)



- 総務費 … 職員人件費、事務費、集落排水処理施設維持管理費等に要する費用です
- 集落排水整備費 … 集落排水施設の新設に要する委託費、工事費等です
- 災害復旧費 … 災害により被災した集落排水施設の復旧に要する委託費、工事費等です
- 公債費 … 建設費用のために借り入れた市債の償還に要する費用です
- 予備費 … 不測の事態に対応するために要する費用です

●過去5年間の事業費の推移

(単位：円)

◆歳入

費目	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
分担金及び負担金	67,770,000	47,714,000	34,435,000	21,642,000	13,440,000
使用料及び手数料	58,887,252	63,580,435	69,589,096	74,312,272	76,235,440
国庫支出金	102,675,000	209,000,000	219,350,000	150,000,000	96,500,000
県支出金	137,771,000	27,005,000	31,765,000	35,639,000	31,614,000
財産収入	58,003	84,571	127,075	150,176	185,348
繰入金	177,149,000	296,415,000	232,975,000	288,418,000	299,363,000
繰越金	110,112,494	27,787,192	77,979,218	51,064,867	59,399,127
諸収入	673,500	3,449,127	3,727,406	12,747,801	6,683,631
市債	203,100,000	402,400,000	350,900,000	378,500,000	211,100,000
合計	858,196,249	1,077,435,325	1,020,847,795	1,012,474,116	794,520,546

◆歳出

費目	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
総務費	129,577,076	135,743,020	147,908,871	204,090,900	207,357,547
集落排水整備費	292,758,329	565,467,120	585,678,776	509,403,893	297,653,025
災害復旧費	188,689,505	8,925,000	7,885,200	-	-
公債費	219,384,147	289,320,967	228,310,081	239,580,196	243,852,581
予備費	0	0	0	0	0
合計	830,409,057	999,456,107	969,782,928	953,074,989	748,863,153